

カタール和平調停・連続講演シリーズ 2**ホルムズ海峡の危機：課題と解決策**

世界各地で戦争を終わらせるための「和平調停」活動を行い、世界的に脚光を浴びているカタールは、なぜ紛争下の「和平調停」に国是として取り組んでいるのか。カタールの3大大学の一つ、ハマド・ビン・ハリファ大学のグローバル戦略研究所の所長である、チヒ所長に、イラン戦争によるホルムズ海峡危機とその解決策や、カタールが取り組むガザ紛争の和平調停も含め、カタールが世界各地の和平調停に乗り出す理由や、その課題について存分に語って頂きます。（カタール和平調停・連続講演シリーズの2回目になります。）

 冒頭挨拶**三宅浩史 外務省中東アフリカ局審議官 (TBC)****峯陽一 JICA 緒方貞子平和開発研究所所長****サリ・アガスティン 上智大学教授、上智学院理事長****青木研 上智大学教授、人間の安全保障研究所長** **基調講演****モハメッド・アリ・チヒ****ハマド・ビン・ハリファ大学グローバル戦略研究所長** **質疑応答****コメンテーター****峯陽一 JICA 緒方貞子平和開発研究所所長****安野正士 上智大学教授、上智大学グローバル教育センター長****木村護郎クリストフ 上智大学教授、上智大学外国語学部長****コメンテーター/企画・司会****東 大作 上智大学教授、上智大学国際関係研究所長****日時 2026年10月13日(火) 19:10 – 21:10 (日本時間)****会場 上智大学 四谷キャンパス13号館1F 国際関係研究所****言語 英語(通訳なし)****対象 学生・一般 開催形式 対面のみ**

無料 登録はこちら



主催：上智大学

共催：上智大学国際関係研究所 / 上智大学人間の安全保障研究所 / Japan Global Dialogue (NP0)

後援：上智大学ソフィア会